



気象庁

伊勢湾台風60年シンポジウム

台風と高潮

日時：令和元年9月14日(土)

14:00～16:30 (開場13:30)

会場：TKPガーデンシティ竹橋 大ホール

参加無料(先着350名)

● 講演

台風予報と高潮予測 ～予測技術の最新動向と将来展望～

室井 ちあし (気象庁予報部数値予報課長)

日本の高潮防災と研究 ～高潮防災の今～

磯部 雅彦 (高知工科大学学長)

伊勢湾台風と災害情報 ～怖さを正しく伝えるために～

山崎 登 (国土館大学 防災・救急救助総合研究所教授)

● パネルディスカッション

～台風、そして東京湾でも懸念される高潮、その怖さを正しく知る～

パネリスト

磯部 雅彦 (高知工科大学学長)

牧原 康隆 (元名古屋地方気象台長・(一財)気象業務支援センター参与)

室井 ちあし (気象庁予報部数値予報課長)

山口 正幸 (江戸川区危機管理室長)

山崎 登 (国土館大学 防災・救急救助総合研究所教授)

司会・コーディネーター

鈴江 奈々

(日本テレビアナウンサー)



平成15年日本テレビ入社。「news zero」「真相報道バンキシャ!」キャスターを担当し、現在「news every.」に出演。防災士資格を取得、防災に関する取材にも積極的に取り組む。

主催：気象庁

共催：(一財)気象業務支援センター
気象振興協議会

後援(予定)：内閣府(防災担当)

東京都 江戸川区

地球ウォッチャーズー気象友の会ー

講演者紹介

室井 ちあし(気象庁予報部数値予報課長)

1990年4月気象庁に入庁、札幌管区気象台、予報部数値予報課、気象研究所予報研究部等を経て現職。これまで、スーパーコンピュータを利用した気象予測技術開発に長年従事。台風防災に関する国際機関「台風委員会」会合には2度出席、アジア・太平洋地域の国際調整でも活動。



磯部 雅彦(高知工科大学学長)

1978年東京大学大学院工学系研究科修士修了。1981年工学博士。東京大学副学長を経て、2013年より高知工科大学副学長。2015年4月より高知工科大学学長を務める。専門は海岸工学。近い将来起こるといわれる南海地震の津波対策にも高知県や国のレベルで中心的に活動する。元土木学会会長。



山崎 登(国土舘大学 防災・救急救助総合研究所教授)

1976年NHK入局、NHK解説委員(自然災害・防災担当)、NHK解説副委員長、NHK解説主幹(自然災害・防災担当)を経て、2017年10月より国土舘大学防災・救急救助総合研究所教授。これまで阪神・淡路大震災、有珠山噴火、三宅島噴火、東海豪雨災害、新潟県中越地震、ニューオリンズのハリケーン災害、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害などを取材。2018年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。



会場までのアクセス

TKPガーデンシティ竹橋

東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル 2F

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-takebashi/access/>

- 東京メトロ東西線 竹橋駅 1b出口 徒歩1分
- 東京メトロ半蔵門線・都営三田線・新宿線 神保町駅 A8出口 徒歩5分
- 東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線九段下駅 6出口 徒歩7分



お申し込み方法

参加は無料です。気象庁ホームページ内のシンポジウムお知らせページからご応募ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/1908/16a/isewan60.html>

申し込み締切 令和元年9月11日(水) (定員になり次第、募集を終了いたします)



※ 個人情報は厳重に取り扱い、本件に関する連絡以外には使用しません。

お問い合わせ

伊勢湾台風60年シンポジウム事務局(受付時間 平日9:30~16:30)

TEL: 03-3212-8341(内線2214)

E-mail: isewan60@met.kishou.go.jp



半田市日ノ出町、康衛町の惨状
(愛知県伊勢湾台風災害復興計画書)